



平成 30 年 5 月 11 日

各 位

会社名 フィード・ワン株式会社
代表者名 代表取締役社長 山内 孝史
(証券コード 2060 東証第一部)
問合せ先 取締役常務執行役員経営企画部長 鈴木 庸夫
TEL 045 (311) 2300

第 2 次中期経営計画策定に関するお知らせ

この度、『第 2 次中期経営計画 (2019 年 3 月期～2021 年 3 月期)』を策定いたしましたので下記のとおりお知らせ致します。

具体的な内容につきましては、添付の別紙をご参照ください。

記

1. 策定の背景と目的

第 2 次中期経営計画は第 3 次中期経営計画における成長加速のための準備期間と位置付け、更なる経営基盤強化のための「事業ポートフォリオの最適化」を基本方針とし、持続的な成長と企業価値向上のため、重点施策に取り組んでまいります。

なお、売上高に大きく影響を与えます配合飼料の販売価格は 2018 年 1～3 月期を基準に算出しております。

2. 計画値 (連結)

(単位：百万円)

	2019 年 3 月期	2020 年 3 月期	2021 年 3 月期
売 上 高	215,300	219,700	228,500
経 常 利 益	5,100	5,300	5,500
R O E	10%	10%	10%

ご注意：

本資料に記載された予測等は資料作成時点での当社の判断であり、その情報の正確性を保証するものではありません。

また、様々な要因の変化により実際の業績や結果とは異なる可能性があることをご承知おき下さい。

以 上



第2次中期経営計画

2018年5月11日

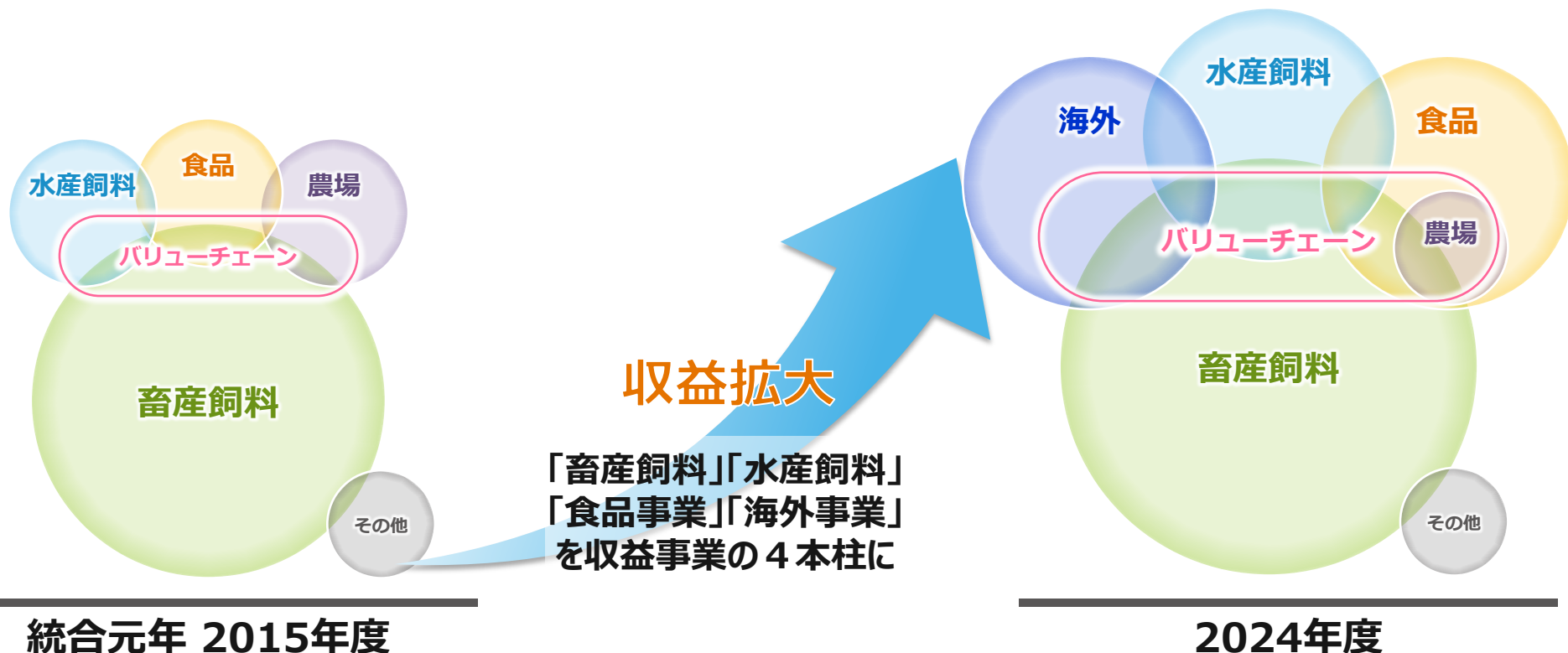
フィード・ワン株式会社

東証1部 証券コード：2060

お客様の最強のパートナーとして

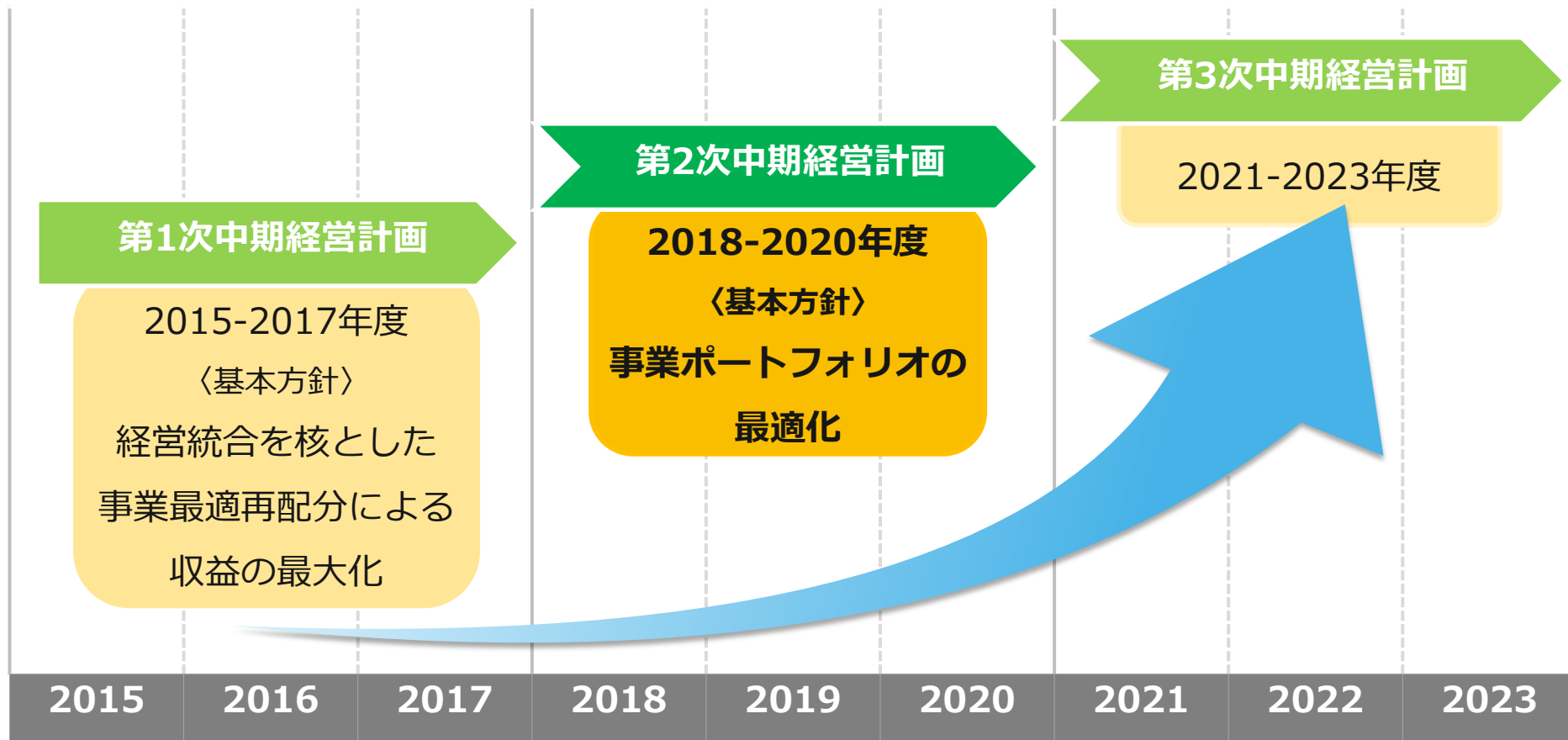
業界全体の持続的成長に貢献するリーディングカンパニー

「畜産飼料」「水産飼料」「食品事業」「海外事業」を収益事業の4本柱とし、2015年統合元年からの10年間で収益の拡大と「畜産飼料」をコア事業としたバリューチェーンを確立し持続的な成長と企業価値向上を目指します。



第2次中期経営計画の位置付け

第2次中期経営計画では、第3次中期経営計画で成長を加速するための礎を構築する基盤の更なる強化に向けた準備期間と位置付けております。



「事業ポートフォリオの最適化」を基本方針とし、持続的な成長と企業価値向上のため、下記重点施策により収益基盤の更なる強化に取り組んでまいります。

飼料事業

生産設備 の基盤強化

- ✓ 販売数量増加と老朽化に対応するための新工場建設
- ✓ 既存工場の設備新設・更新

食品事業

ブランドカ の強化

- ✓ 食肉グループ会社を事業統合
- ✓ フィード・ワンブランド生産物の開発・発売

海外事業

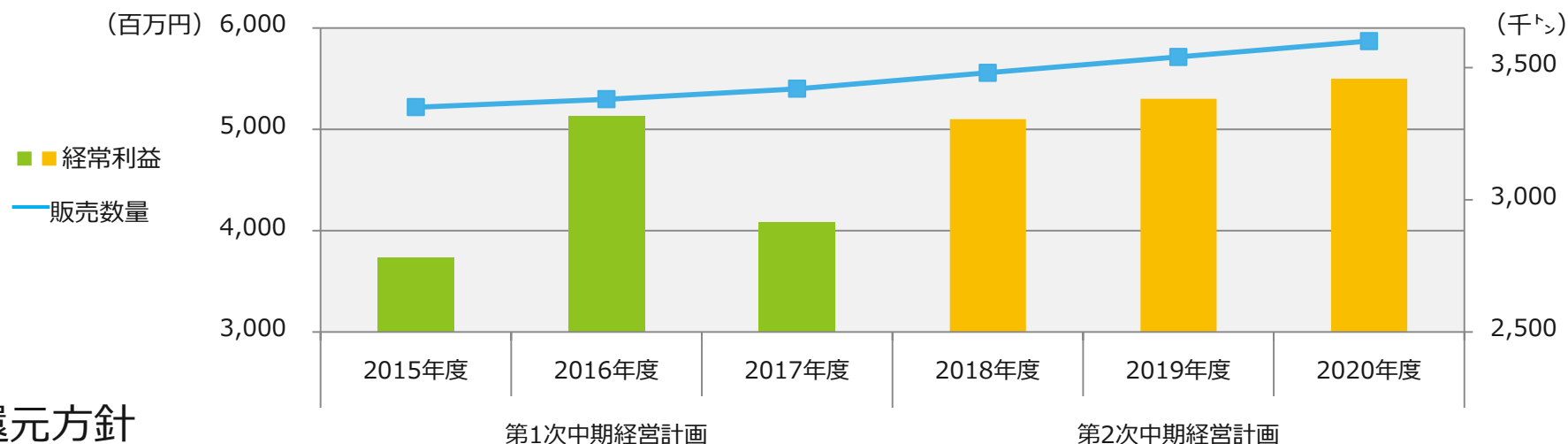
収益基盤 の確立

- ✓ 販売エリアの拡大・販売員の増員による販売数量拡大
- ✓ 販売数量増加に対応のための設備新設

定量計画（連結）

	第1次中期経営計画			第2次中期経営計画		
	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
販売数量（千ト）	3,350	3,380	3,420	3,480	3,540	3,600
売上高（百万円）（注）	228,903	207,920	207,562	215,300	219,700	228,500
経常利益（百万円）	3,735	5,131	4,103	5,100	5,300	5,500
R O E	8.7%	13.7%	9.4%	10.0%	10.0%	10.0%

（注）：第2次中期経営計画は、2018年1～3月を基準に算出



株主還元方針

当社は株主への利益還元として「配当」を重視しております。
 安定した配当を基本とし、企業価値向上に向けた基盤強化の為の「設備投資」「研究開発」「人材育成」に積極的な投資を行いながら、連結配当性向25%以上を目標と致します。



おいしさのみなもと

FEED ONE

本資料に記載された予測等は資料作成時点での当社の判断であり、その情報の正確性を保証するものではありません。
また、様々な要因の変化により実際の業績や結果とは異なる可能性があることをご承知おき下さい。